

明治地区まちづくり事業

まちづくりのテーマ

明るく楽しい未来を創るまち、めいじ

まちづくり事業

1 歴史・文化継承事業

明治地区には、近代教育の魁である「耕余塾」や旧東海道と大山街道の追分があったことから、歴史・文化資産が数多く残っています。それらを活用して郷土愛を醸成するとともに、歴史文化を次世代へ伝えていくための活動を推進します。

- (1) 郷土史料室での史料展示
- (2) 歴史講座等の開催
- (3) 歴史・文化資産の調査及び活用

2 明治地区マナーアップ推進事業

歩行喫煙・自転車交通・ごみのポイ捨て・日常の挨拶など、明治地区全体のマナー向上を図るため、明治地区マナーアップ週間等を設定し、地域団体・学校等が一体となった取組・活動を実施し、住みよい生活環境づくりを推進します。

- (1) 駅周辺での街頭キャンペーンの実施
- (2) 市民センター・学校等におけるキャンペーン期間中の「のぼり旗」の掲示
- (3) 地域内回覧によるマナー向上の呼びかけ
- (4) 市民センター・学校等にポスターの掲示

3 子育て支援充実事業

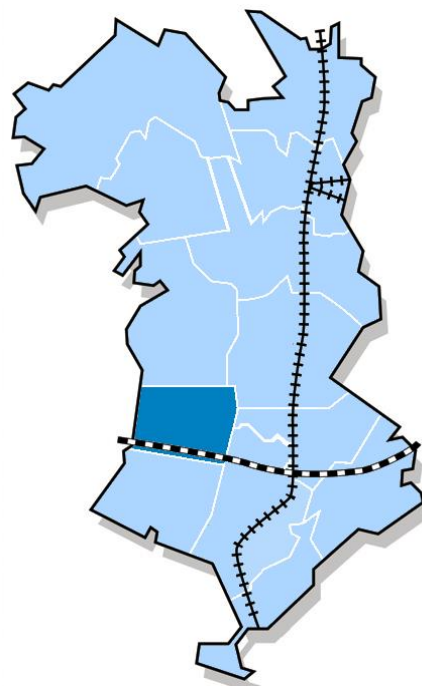
新たなマンションの建設等に伴い、増加している子育て世代に必要な情報の提供を行うとともに、地域の子育て環境の充実を図るため、子育てグループや子育て支援団体が連携した事業を行います。

- (1) 明治発！子育て応援メッセの開催及び子育て支援事業の充実
- (2) 地区内子育て支援グループの交流促進

4 明治地区健康体操推進事業

明治地区内住民の健康維持と住民同士の交流を促進し、健康でいきいきと生活できる環境づくりを目指し、健康体操の普及を図ります。

- (1) 自治会・町内会及び老人会等と連携した参加者の促進
- (2) 地区内で実施されている健康体操の案内



- (3) 健康体操を広めるため「健康体操サポーター講習会」の実施
- (4) 健康体操を実施している団体や健康体操サポーターに必要な支援の実施

5 避難行動要支援者支援体制推進事業

災害時に自主的避難が難しく支援を必要とされる方に対し、自主防災組織（自治会・町内会）を中心に、迅速な支援が行われるようにするため、自主防災組織の充実や地区民生委員、地域包括支援センター等との連携を図ります。

- (1) 自主防災組織における避難行動要支援者支援体制の充実
- (2) 自治会・町内会、自主防災会と民生委員、地域包括支援センター等との連携

6 小・中学生地域活動参加促進事業

地域の自然、景観、歴史、文化を継承し、郷土愛を深め、地域における将来の担い手を育成するため、小・中学生の地域活動への参加を促進します。

- (1) 地区内清掃活動など地域団体等の活動、事業への参加の呼びかけ
- (2) 学校との連携

7 大学生と小・中学生の交流促進事業

地域の未来を担う人材を育成するため、地域団体が実施する小・中学生を対象にした事業に大学生ボランティアスタッフを加えるなど、大学生の地域活動への参加と世代を超えた交流の機会を創出します。

- (1) 小中学生を対象とした事業への参加呼びかけ
- (2) 近隣大学との連携

8 道路バリアフリー化促進事業

だれもが安全に道路を利用できるよう、地区内の主要な道路のバリアフリー化について検討し、必要に応じて担当部署に要望していきます。

- (1) 地区内アンケート等による現状の把握
- (2) 担当部署との意見交換会の開催

9 子どもの安全を守る「不審者情報共有化」事業

子どもの安全を守るため、学校、保護者と連携して、地区内の危険場所の把握やパトロールを実施するとともに、ICTを活用した仕組みづくりなど、地域ぐるみで子どもを見守る仕組みを構築します。

- (1) 不審者情報や危険場所を共有するネットワークの構築
- (2) 子どもへの声かけ等、抑止効果を高める活動の実施
- (3) こどもウルトラ見守りチャレンジの実施

長期的に取り組む地域課題等

大型商業施設の進出や圏央道の開通による通過交通の増加等により、地区内で、土、日、祝祭日を中心に慢性的な交通渋滞が発生している現状があります。